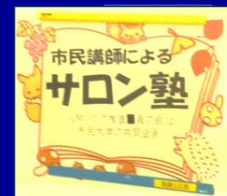


学びのネットワーク

市民講師によるサロン塾



第2回

消化器、その仕組みと働き

一体の中を覗いてみよう！

日時 9月13日(月) 13:30~15:20
会場 いきいき活動室
講師 山田 祥三氏 薬剤師
受講生数 17名

人材バンクの野崎氏よりご挨拶があり、その後、講師より自己紹介がありました。

北海道大学を卒業後薬剤師、製薬会社に37年間勤務。環境問題、貧困(格差社会)、20年前よりSDGsに関心。書道・コーラス・卓球など多趣味。



講師 山田 祥三氏

はじめに

(1) 食物の流れ

消化器とは

口から入れ(摂取) 肛門から出す(排出)、ここまでが消化管で、水臓・肝臓・胆嚢などを含めて消化器という。

体の中で変化 ・エネルギー生産 ・体の組織を作る

(2) 消化と吸収

各消化器について

消化酵素液の種類と役割について

*ここで皆さんに質問です。消化管の長さはどれぐらいでしょうか。

答え 8メートル位

肝・胆・水 肝臓・胆嚢・膵臓の役割

腸が大事 全身のリンパ球の70%以上が腸にあり、免疫細胞を活性化させる一血液、リンパを通じて全身に送られる。

(3) 消化器の主な疾患

- ① 胃癌 リスク検査、原因はピロリ菌
- ② 大腸癌 便潜血検査
- ③ 肝臓癌 ウイルス性肝炎 B型 C型肝炎 (画期的新薬の存在)
- ④ 潰瘍性大腸炎 自己免疫疾患



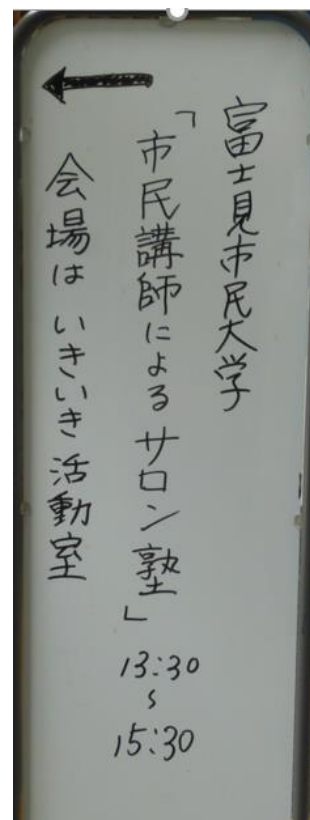
質疑

- ・癌については潰瘍以外に気を付けるべきことは
ストレスによる過敏性腸症候群

- ・新型コロナウイルスについて
- ・ミュー変異種など次々に変化するコロナウイルスについて
- ・コロナの収束、第6次の可能性は
せめてインフルエンザ並みに新型コロナウイルスに対して出来るか

- ・コロナにかかりにくい人、かかりやすい人がいるかどうか
- ・デルタ、アルファ種の違い、世代的に抗体は

当初のテーマである薬の話、またコロナについて関心が高く、先生の経歴でコロナワクチンに関連する製薬会社に勤務されていたことから質問が多かったのでは。大変お疲れさまでした。



講座担当理事 戸塚氏



人材バンク 野崎氏



報告 加藤久美子